



令和8年9月
第2号

農業委員会

ウーマンネット広島

だより

キラキラ輝く農業の未来を私たちの手で！！

発行：農業委員会ウーマンネット広島



イラスト：青才弘江

「農林水産業の男女共同参画社会を進める研修会」に参加しました

令和8年3月3日（火）広島ガーデンパレスにて「JA広島県女性組織協議会」「広島県漁協女性部連合会」「広島県森林組合連合会」「農業委員会ウーマンネット広島」の4組織総勢105名が出席し、農林水産業の男女共同参画社会を進める研修会が開催されました。

ご来賓の横田美香広島県知事からは「組織の枠を超えて、農林水産業に携わる若者を、女性の力で育てていって欲しい」と、メッセージが送られました。

『私たちはどう生きるか。～つながる力で未来を変えよう～』をテーマとした、日本農業新聞の鈴木裕子論説委員による基調講演では「性別を問わず、誰もが活き活きと地域で活躍できるダイバーシティ化を実現し、違いを強みに変えて、つながる力で未来を変えていきましょう」という力強い問いかけに、深く頷き、熱心に耳を傾けられる方が多くおられました。

また、JA広島県女性組織協議会の樫木美樹会長より「広島県農林水産業女性の会ネットワーク化を協議するための提案書」が提出されました。県内農林水産業の女性組織が連携して、共通の課題に取り組んでいけるようにネットワークを作ろうという趣旨のもので、参加者賛同のもと、それぞれの組織内での協議を踏まえて、設立準備を進めることを申し合わせました。

研修を活かして広島県の農林水産業の持続可能な発展につながるよう、今後も交流を深めていきます！



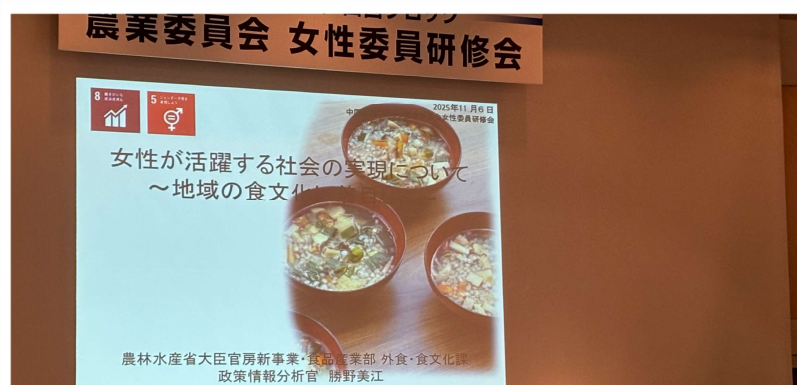
「2025年度 中国四国ブロック農業委員会女性委員研修会」に参加しました

令和7年11月6～7日、徳島県において「女性参画を進め農地の有効活用に積極的に取り組んで行こう」がテーマの中国・四国ブロック農業委員会女性委員研修会が行われました。

チアリーダーによるステージで華々しく幕をあげ、徳島県農業委員女性協議会の取り組みについての活動報告、続いて事例発表『①食育と女性農業経営者の社会参画』『②女性の視点で日本の農業を元気に！』『③行政書士を活かした新規就農と自分の役割について』が報告されました。

その後の日本食育学会常務理事 勝野美江氏による「女性が活躍する社会の実現について」というテーマの基調講演では、和食と伝統的酒造りは“食”そのものが文化として無形文化遺産に登録されており、世界に誇れるものであるということや、地産地消など食育について、ジェンダー平等について、などのお話がありました。また、農は心と体の健康にもつながるとも話され、学びの多い時間となりました。

2日目は、それぞれの立場から意見を出し合うグループ討議を行い、有意義な2日間となりました。



意見交換会では阿波踊りも披露されました

「第21回女性の農業委員会活動推進シンポジウム」に参加しました

令和8年3月4日、東京、砂防会館で開催された「第21回女性の農業委員会活動推進シンポジウム」に参加しました。「輝き続ける地域農業の実践と暮らしを支える農業者年金」をテーマに、基調講演や事例報告、パネルディスカッションが行われました。

基調講演では、北海道大学大学院准教授 小林国之氏が「人のつながりで拓く農業の未来」をテーマに講演され、地域で人と人とのつながりを大切にしながら農業を発展させていくことの重要性について学びました。

また、有限会社シュシュ代表取締役 山口成美氏による「女性活躍による地域の活性化」では、女性ならではの視点や行動力を生かした地域づくりや農業経営について紹介され、女性が活躍することが地域の活力につながることを改めて感じました。

事例報告では、「地域や世代を越えたネットワークづくり」や「加入者から見た農業者年金の魅力」について、それぞれの地域での実践が紹介されました。全国の取り組みを知ることで、多くの学びと刺激を受けました。

今回の研修で得た知識や経験を、今後の農業委員会活動に生かし、地域農業の発展につなげていきたいと思っております。



今年度も、さらなる女性の登用を目指して！要望活動に取り組んでいます！

ウーマンネット広島では、女性の登用が進むよう、市町を訪問し、農業委員や農地利用最適化推進委員への女性登用について要望活動を実施しており、令和7年度は15市町に要望を行いました。皆様方のお力添え、どうぞよろしくお願いいたします。



府中市



呉市



東広島市



廿日市市



世羅町



安芸高田市



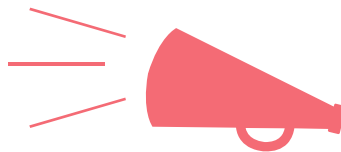
神石高原町

特集

発見！！ ★キラリ人★

Vol.1

地域でキラリと光る人や活動を、広報委員会メンバーが取材します！
“見つけて・つないでいく”シリーズ、次回もお楽しみに！！



シリーズ第1弾は『世羅町』での取り組み！世羅町農業委員会の日南田貴美さん取材しました！

世羅町の農事組合法人「くろぶち」では、広島テレビと丸栄（株）がタッグを組み、芸人のコットン、金子貴俊、山椒魚とともに「海から山へ、山から海へ」というテーマで米作りをされています。

圃場に蠣殻でつくった肥料「カキテツ」を散布、取水口にネットに入れた蠣殻を設置すると海のミネラルが供給され土壌改良に効果があるそうです。

収穫したお米は世羅町農業委員の日南田貴美さんが、羽釜での炊飯の仕方を指導、芸人さん達に「お母さん」と慕われ、ワイワイにぎやかに美味しいご飯を炊き上げました。味も「日本一に違いない！」と美味しさに感動されていました。

またこの放映をきっかけに「カキテツ」の使用を検討する事例もあり普及効果もあるようです。

取材者：三原市農業委員会 竹廣愛



ウーマンネット広島ブロック別研修会

東部ブロック

令和7年10月26日に、世羅ワイナリーで世羅町女性農業委員の桜井陽子さんが主催されるエコマルシェが行われました。会場では薪で暖をとる方法や里山の生き物、環境保全型の取り組みが紹介され、地域の農産物や加工品が並びます。

東部ブロック女性委員8名で2度目の参加をし、とれたて新鮮野菜、手作りコロッケ、レモネード等の販売、併せて農業者年金のPRをしました。



西部ブロック

令和8年3月27日に、広島駅ミナモア西棟3階にある「mio by DoTS」にて研修を行いました。広島県の魅力を発信する、アンテナショップの域を越えた地域共創拠点となっており、最初に、広島23市町の特産品や情報が集まる店内の紹介や、イベント・出展や出品など活用方法についての説明をしていただきました。

その後、各地域の取り組み事例や、困っていることなどの情報交換をしました。初参加の方も多く、親睦を深める良い機会となりました。



南部ブロック

令和8年2月10日に呉の阪急ホテルで意見交換会を行いました。当日は、12名の参加があり「日頃の困りごと」や「担い手不足」「女性登用の難しさ」などについて話し合いました。

共通の課題も多く、共有できる場の大切さを改めて感じる、有意義な時間となりました。

今後も、ざっくばらんに話せる機会を継続して設けていきたいと思います。



北部ブロック

令和8年1月26日に庄原市ふれあいセンターで庄原市内女性農業者との意見交換会を行いました。初めに、東京から高野町のりんご農家に嫁ぎ新規就農された青才涼香さんが「事業推進力&チームマネジメント力アップ研修」を受講した成果と経営課題を踏まえた目標を立て、5年後の目標達成に向けたアクションプランを発表されました。意見交換では、テーマを設けず自由に話し合い、発表しました。話せる場があって良かったとの声も多く、今後も継続したいと思います。



編集後記

令和7年4月1日に広報委員会発足後、令和7年9月に創刊号を発行した本広報誌では、ウーマンネット広島の活動内容や取組みを会員の皆様、会員外の皆様にお伝えすることを目的としています。

第2号も私たちの活動や取組みを皆様にお伝えすることが出来たのではないかと思います！

今後とも委員一丸となって頑張りますので、皆様方からのご意見をお寄せいただけますと幸いです。次号もどうぞ、よろしくお願いいたします。